RIPPLE SAILING CLUB
NO.75

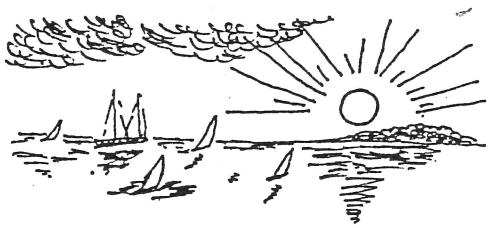
月刊 1988・12.15

# RIPPLE

（発行）　500円
リプル・セイリングクラブ
〒238−03
神奈川県横須賀市長井2−11−1
℡ 0468−57−1711

## 初日の出クルージングのお知らせ

毎年恒例になりました初日の出クルージングの参加者を募集致します。今年の初日の出はここ数年に無い素晴らしい初日の出でした。真っ赤に昇るでっかい太陽と、雪をたたえた富士山がドーンと眼前にくり広がる大パノラマで1989年を迎えたい人は連絡下さい。



日程　一月一日 午前5時三崎マリーナ集合
城ケ島沖で初日の出を参拝してから、三崎漁港近くの海南神社へ初詣。10時頃三崎マリーナで解散。
後は、リプルで飲むも好、寝るも好。

使用艇　高槻君所有のバンドフェット30Ft
（デリバランス号）

募集人数　10名

費用　一人 5，000円

申し込み　電話でもOK！（0468−57−1711）
＊ いなかったら留守番電話に入れておいてね。

当日は湘南の道路は大変込みます。充分なゆとりを持ってきてね！
また、大変寒いので温かい服装で参加してね。

## リプルからのお願いです

このリプルニュースの中に請求書が入っていた人にお願いがあります。今月は年度末でもあり、また当リプルの決算期に当たっておりますので、会員の方々におかれましても、いろいろな諸事情があろうかと思いますが、どうか期日までにお支払いをお願い申し上げます。

## おっとドレッシーなクリスマスパーティー

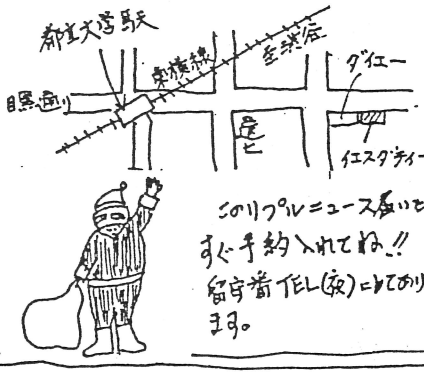
世の中は自粛、自粛と今一盛り上がりに欠ける年末ですが、これだけはやらないと、一年が終った感じがしません！。
そう！忘年会と言おうか、リプル・クリスマスパーティーです。
世の中に習ってどんちゃん騒ぎは止め、大人しく食事会みたいなものを行います。
今年は、ケンウッド観戦ツアーを逃がしたセーリングスポット対抗駅伝レース、またディンギーセーラーがここ長浜に勢ぞろいした第一回湘南カップと大きなイヴェントがありました。
これらを肴に、シェフの造ってくれる力作に舌づつみを打ちながら、一年を振り返ってみたいと思います。

日時　12月22日（木）
午後7時 〜 午後9時迄

場所　目黒イエスタディー
TEL 03−715−5952

会費　一人 5，000円

申し込み　12月19日（月）迄にお願いします。
TELでもOK！






このリプルニュース届いたらすぐ予約入れてね!!
留守番電話(夜)にもどうぞ。

## リプル・スキーツアー

今年の異常気象でスキー場には早くも雪が振り、滑走可能な所が幾つも有り、気の早い人は初滑りをしたのではないでしょうか。
恒例のリプルスキーツアーを今回も企画いたします。
今回のスキーツアーは今までとちょっと違って来るかも知れません。と言うのは駅伝、湘南カップと海ではライバル同士ですが、海の仲間が陸に上がったらお互い和気愛愛と夜を徹して酒など飲みません？という意見がセーリングスポット連絡会から提案があります。
その会議が16日午後開かれるわけですが、その結果を待ってこのリプルニュースを発行したいのですが、22日のクリスマスパーティーの件があるので、結果は新年号にしたいと思います。
おおよその日程ですが、3月3日（金） 〜 3月5日（日）場所は菅平、費用は20、000円位です。
全セーリングスポットの足並みが揃わず2・3のスポットで行うかもしれません。
まっ、とにかくこういう企画を利用して年齢、業種、性別を越えた友達の和をがんがん広げて行きましょう。

# 決定リプル10大ニュース!!

残すところあとわずか
今年もお引き立てありがとうございました

1　第一回湘南カップヨットレースで個人、団体共優勝する。
当日は風がなくまたぐるぐると風が振れ回り帆走指示書通り９０分以内にフィニュッシュ出来た艇は、出場者９７名中１６名と大半の選手は、ガックシでしたが、個人優勝は長谷川篤、また団体優勝は変則的であったが、リプルが手中に納めた。
色々と反省する点もあったが、来年も既に計画の中に入っておりますので、ふるって参加いたしましょう。

2　ヨット駅伝でケンウッド観戦ツアーを逃がす。
６月１９日行われたヨット駅伝で１４チーム、９６名が参加しリプルＡチームは4位、Ｂチームは9位と余り振るわなかったものの、Ａチームの長谷川、太田組が他艇をごぼう抜きで、第三区で区間優勝に輝いたのである。
また、この時初めてヨットに乗ったウインドの吉田俊一氏は、ヨットに目覚めたのか仲間を丸め込み、ラークとマーチンスループの２艇を購入してしまった。
来年は優勝しようぜ。

3　ちよっとした釣りブームになる。
今年相模湾ではいなだが大発生し釣りの心得のあるセーラーがケンケンを付けセーリング釣りに挑戦する。結果は、小原さんの”わかし”が一本のみ。しかし、ウインドの小林さんが仕立て船でなんと午前中のみで３０本も釣り飽きてしまったとの事。

4　大貫がＴＶ出演する。
大貫育世が南ちゃんを探せに主演として出演する。
そう言えば”よっこ”こと長谷川由子も花を添えたのであるが、撮影の時何回も何回もリハーサルの為足がつってしまったという裏話があるのである。
そう言えばあの時確か目標はオリンピックじゃなかった？

5　リプルから国体選手が誕生する。
ハッシーこと長谷川篤が京都国体に千葉県代表として出場する。結果は、風がなく”いまご”でした。でも彼にとって今年は最高の年だったようです。水郷カップ優勝、ヨット駅伝区間優勝、湘南カップ優勝、その他数々のレースで入賞と輝かしい成績を残した年でした。ご苦労さまでした。

6　あの木彫りのナハマズカップが２年続けてＦ・Ｅで年越し。
リプル・ファーイースト対抗戦が春の部、秋の部共に悪天候の為取り止めになり２年続けてファーイーストで年越しとなる。来春にはリプルに持ってこようと思います。

7　K氏今年も恋が芽生えず。
コメントは無しです。

8　S氏パラグライダーに凝る。
某大手の宣伝会社のD社によると来年のキーワードは、”私、大航海時代”なんだそうです。そして立体的なスポーツが流行るそうです。勿論パラグライダーもその一つに取り上げていています。
かねてより興味を示していたS氏は、既に２機も自分で造ってしまい、大西の吹いてセーリングの出来ない日は浜の駐車場で浮遊感覚を楽しんでいる。また噂によると、製造、販売迄行うとの事である。
これで、大西が吹いてもみんなで楽しめるぜー！とS氏は思っている。

9　異常気象で夏がなかった。
今年は、異常低温と長雨で、夏がなくすぐ秋がきてしまった。おかげでハイレグねーちゃんを充分に見れなく、ぼやくことしきりのS氏である。しかし、あの鰹の烏帽子の被害がゼロであったのが救いと言えましょう。

10　裏の畑が売られる。
あの崖崩れのおきそうな裏の畑の地主が国際デジタル通信とうい会社に土地を売ってしまいました。なんでも、海底ケーブルの基地にするそうです。工事は来春から初冬までということです。ヨットの運搬には絶対迷惑を掛けませんと言っておりますが、ちょっとうっとうしいかもしれませんので、ご理解お願いいたします。
聞くところによれば、3年前８００万円で購入して、2億円で販売したとの事です。世の中狂っておりません？

# 最多出艇者
# ”やまちゃん”に決定!!

今年も残すところ後わずかになりました。
皆さんが海に出ていくときに必ず記入する出艇着艇確認帳も残すところ後1ページになり、一年間”やったー”と言っているかのように、ぼろぼろに成っております。
皆がお世話になったこのノートの最初の１ページの、１月１日の胎中さん、1月2日の宮本さん、長友さん、胎中さんから１２月１１日（日）までの出艇者の回数を集計してみました。
今年の上位の人達の出艇回数はかなりの接戦で、集計には大変気を使いました。
そんな中１９８８年度の栄えある上位６名を発表致します。

第6位、いまだに破られていない４５回の記録を持つウインドの片桐さん。今年は日曜出勤が重なり仕事で忙しかったのか２２日。
第5位、リプルに見える回数はかなり多いと思うんですが、ビールの本数がマイナス要因になり２３日の長倉さん。
第4位　休みが変則のため土、日の会員には余り知られておりませんがほとんど平日稼いだ日数が２５日の小原さん。
第3位、前半がんがんとばしたが、後半息切れをしてしまった胎中さんの３５日。というより、ウインドがかなりうまくなってしまって良い風が吹かなかったのが、マイナス要因になったようです。
第2位、ウインドとヨットを交互に乗り換え３８日という日数を稼いだ大貫さんと、吉田さんの二名が同点でした。吉田さんのこの日数は冬はスキーにいれ込むため、５月より１１月迄の回数で、密度としたらナンバーワンでしょう
そして、第１位は昨年１日違いで３１日の小川さんに１位の座を譲った”やまちゃん”こと山崎さんが３９日の出艇回数で今年度のウイナーに輝きました。
一般には、１５日位が多い中で今年一度も出艇しない人もいました。今年出艇しなかった人は、来春に備え艇の整備にでも来てみたら如何ですか。